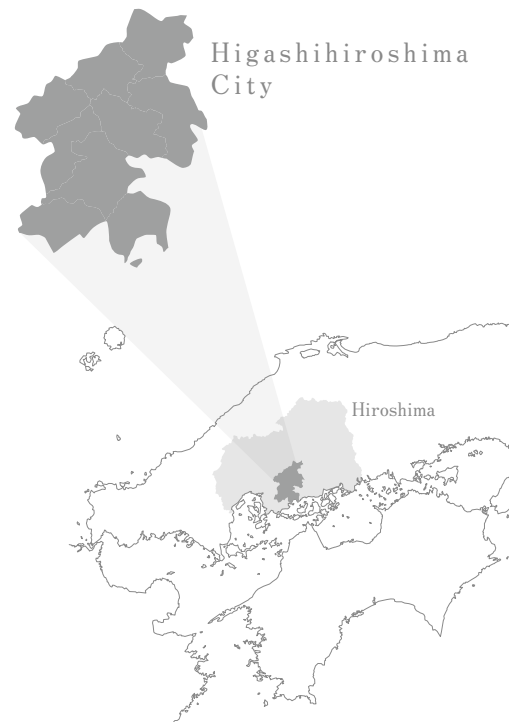


東広島市

ひがしひろしま



東広島市市勢要覧

発行／東広島市 2014年(平成26年)11月
2019年(平成31年)1月 一部改訂
編集／東広島市政策企画部広報戦略課
〒739-8601 広島県東広島市西条栄町8-29
TEL082-422-2111〈代表〉
ホームページ <http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/>



東広島市市勢要覧



ようこそ 東広島市へ！

Welcome to Higashihiroshima!

c o n t e n t s

01・02

市長あいさつ
東広島市位置図
地 形 ・ 気 候

03・04

市民アンケート [住 環 境]

05

まちづくりの大綱

06

1. 人 づ く り [まちづくり大綱]

07

2. 安心づくり [まちづくり大綱]

08

3. 快適づくり [まちづくり大綱]

09

4. 活力づくり [まちづくり大綱]

10

5. 自立のまちづくり [まちづくり大綱]

11・12

観光・歴史・文化
レジャー
自然

13・14

イベント
特産品・グルメ

15・16

東広島市のあゆみ

17・18

【統計資料】
人口推移
事業所数の推移 など

ごあいさつ



東広島市長

高 垣 廣 徳

東広島市は1974(昭和49)年
4月に4町が合併し、広島県内で
12番目の市として誕生しました。

長い歴史と伝統、恵まれた自然環境を背景に「賀茂学園
都市建設」および「広島中央テクノポリス建設」の2大
プロジェクトを柱に、社会基盤や産業基盤の整備を進め
てまいりました。また、2005(平成17)年2月に1市5町
での合併を経て、内陸部の山々や瀬戸内海の多島美を望
む海岸線まで市域が広がり、歴史・文化等の多くの地域

資源が加わりました。

そして、2014(平成26)年4月、市制施行40周年を迎え
ました。この間、官民の学術研究機関の集積や企業の立地
が進み、全国でもその成長が目される都市となってい
ます。これからも「未来にはばたく国際学術研究都市」
を目指して、機能の集積を活かした新産業の創出など産
学官の連携強化に取り組むとともに、内陸部の山や美
しい田園風景、沿岸部の豊かな自然環境を活かして、個
性的で魅力的なまちを創りあげていきたいと考えており
ます。

この要覧が、本市をご理解いただく一助となれば幸い
です。

東広島市プロフィール

東広島市は人口約190,000人、広島県のほぼ中心に位置し、面積は約
635 km²で、広島県の約7.5%を占めています。

市の中心部と県内部主要都市とは、直線距離でおおむね60 km以内の距離
にあり、県内各方面からのアクセスが良好な立地条件にあります。また、高
速道路網や JR 山陽新幹線、隣接する広島空港など広域交通網が充実して
います。

周囲を低い山々に囲まれた標高200~400mの盆地状の地形が大部分を
占め、南西部を中心に比較的平坦地に恵まれています。また、南東部は瀬戸
内海に面しており、沿岸部に小規模な平坦地が広がり、大芝島等の島しょ部
があります。標高が北に高く南に低い地形のため、冬季の気温、積雪量に差
は見られますが、全体的に比較的温かな気候です。また、瀬戸内海に面する
地域は、四季を通じて寒暖の差が少なく、当市の中でも温暖な気候となっ
ています。



市民のみなさんにお聞きしました。

あなたが思う、東広島市の良いところ おしえてください！



愛知県から進学のため東広島市へ。
大学ではボランティアサークルや放送部に所属。
サークル活動を通じて市内の他の大学との交流も楽しんでいる。
今後は留学生や地域の人たちとも積極的にかかわって、いろいろなことを吸収していきたいと思う。



福岡県北九州市出身、西条町在住。
自動車部品メーカーでチームリーダーとして現場を指揮。
地域活動にも積極的に参加し、学生や若い世代との交流も多い。



八本松町在住。
小学生と保育園児 3 人の母親。周りに子育て中のママや、
子どもの同級生も多く、楽しく子育て中！



安芸津町在住。
建設業を息子に譲った現在は、地元名産品である力キ料理店を
営むかたわら、観光協会の仕事に奔走する。



大学が多くて街に活気がある

広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学、エリザベト音楽大学（西条学舎）があり、市内では17,000人以上の学生が学んでいます。

また、学生が地域イベントへ参加し、学生の若い力による地域の活性化も図られています。



伝統と新しさがある

古墳や城跡等の歴史遺産、酒造りに代表される伝統産業が受け継がれている一方で、大学や研究機関のほか、半導体等の先端産業の関連企業も立地しており、本市の幅広いイメージ形成につながっています。



暮らしやすく子育てがしやすい

国立・市立・私立合わせて11の幼稚園、43の保育所（園）と13つの認定こども園があり、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいます（数字は平成31年1月現在）。

また、市街地近郊に、ゆったりと余暇を過ごせる公園が整備されており、多くの方に利用されています。



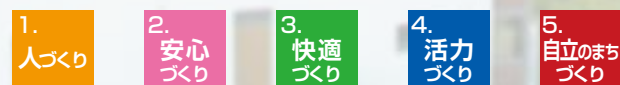
自然に恵まれている

新緑や紅葉に彩られる美しい山々から、穏やかな水面の輝きに心奪われる瀬戸内海まで、市内には四季折々に多彩な表情を見せる自然が広がり、山の幸から海の幸まで豊かな恵みにあふれています。

まちづくり の大綱

将来都市像：未来にはばたく国際学術研究都市 ～ともに育み、人が輝くまち～

将来都市像等に基づき、目指すべきまちの方向性を示した5つの柱で構成される「まちづくりの大綱」。



「まちづくりの大綱」を基に行われている具体的なまちづくりの姿をご紹介します。

1. 人づくり

個の力が発揮でき、
人の力で発展していくまち

- ①一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち
- ②新しい時代を担う子どもたちを育むまち
- ③自らの興味・関心に応じていつでも学び、活躍できるまち
- ④豊かで多様な人間関係が広がるまち



西条小学校 オペラ「白壁の街」

一校一和文化学習

誇り受け継ぎ演じる酒造り オペラ「白壁の街」

昭和56年、当時の西条小学校教員によって創作されたオペラ「白壁の街」。酒都西条の伝統的産業である酒造りを、歌や合奏、太鼓、踊り等で表現したものです。以来、同小の6年生が演じ続け、平成30年度は38代目になります。



オペラ「白壁の街」を演じることは、児童にとってあこがれであり、誇らしいもの。入学時から徐々に酒造りについて学び、その気持ちが高まっていきます。6年生になると、酒造り関係者らに話を聞き、公開オーディションに臨みます。役が決まった6月からは、休憩時間を使った自主練習がスタートします。

「練習が始まると、競争社会の中にあいながら、みんなと合わせようと努力したり、できない子を教えたりする姿が見られます」と話す島本智子校長。児童も

「行動が素早くなり、切り替えができるようになった」「他人事と思っていたが、互いに声を掛け合うようになり、クラスがまとまってきた」と変化を感じています。

オペラ「白壁の街」を演じることは、大人になっても愛校心や郷土愛、共通の思い出を語り合える、素晴らしい経験となっています。



伝統の味に学ぶおもてなしの心 「和食」を通じた心の教育



八本松中学校では、「グローバル社会を生きる生徒を育てるため、日本の食文化を知ることが大切」ととらえ、和食の基本である「だし」について学びます。

2年生の授業では、料理のプロを講師に、昆布とかつお節を使った「一番だし」を作る実演を見学。本物の「だし」の味とともに、プロとしての身だしなみや味覚を作る食生活の大切さ、命あるものをいただくことの重みも学びます。

また、食べる人のことを思ってあしらう野菜の飾り切りの実演からは、和食のおもてなしの心も学びます。授業を終えて「身だしなみや挨拶は大切なことと分かった」「思いやりやおもてなしの心を持ちたい」と話す生徒たち。

和食への学びを通じ、生き方への学びや心の成長にもつながっています。

一校一和文化学習

東広島市では平成20年から、自国の文化を大切にする心を養うことを通して他国の文化を尊重し、日本人としてのアイデンティティを培い、グローバル社会で活躍できる子どもを育てるため、市内の全ての市立幼稚園、小・中学校で一校一和文化学習に取り組んでいます。

2. 安心づくり

安全で安心な暮らしを
地域で支えあうまち

- ①安心して子どもを生み、
育てられるまち
- ②安心して健康に暮らせる
支えあいのまち
- ③災害や犯罪などのリスクに強い
安全なまち

協力し合える 子育て環境



風早子どもを守る会 学校安全ボランティア活動

「地域の子どもは地域が守る」 学校安全ボランティア

東広島市安芸津町風早地区。平成15年に町内で発生した不審者情報を受け、風早小学校からの呼びかけで見回りボランティア活動が始まりました。平成17年には区長会を主体としたパトロールボランティア組織「風早子どもを守る会」が新たに発足しました。

風早子どもを守る会では現在、17地区の61人がボランティア登録。地区内には80本の旗を設置し、不審者への抑止効果を高めています。また、揃いのジャンパーに身を包んだメンバーが積極的に声をかけ、児童の登下校を見守っており、些細な不審者情報でもすぐに連携をとりあえる体制が整っています。見守り活動のほかにも、1年に1度、児童と一緒に「安全マップ」を作ったり、文化祭で学校やPTAとの交流があったりと、風早小学校や地域にとって、なくてはならない組織となっています。

「地域の方には、登下校時に合わせた犬の散歩やウォーキング、買い物などで協力していただけるだけでも助かります」と話す風早子どもを守る会の北藤博之会長。発足時の「地域の子どもは地域が守る」の思いを胸に、風早の子どもた

ちの安全のため活躍されています。

安心・便利 市街地に子育て支援施設 子育てネットゆめもくば



商業施設の一角に、平成19年に開設された「ゆめもくば」。開放的な雰囲気の子育て支援施設なので、通りすがりの人でも中の様子がよく見えます。開設当初年間約3,000人だった利用者は、現在約2万人。0歳から安心して遊べる、広くて安全な場所として知られ、多くの人に利用されています。

「ゆめもくば」はJR西条駅から徒歩圏内にあり、商業施設も目の前にあります。利用後に買い物もでき、子育て中の母親たちには、「全てが一度で済む」抜群の立地だと好評です。

また、「子育て中、とてもお世話になったから」と、育児から手が離れても賛助会員として関わったり、ボランティアとして手伝ったりする人がたくさんいます。



「子どもの健やかな成長を、そっと支援するのが私たちの仕事。子育てママやパパたちに、気軽に立ち寄ってほしい」と語るのは加地純子副理事長。

平成26年度からスタートした「利用者支援事業」は、保護者が利用したい施設や育児不安などの様々な相談に応じる新しい取り組みであり、保育所や幼稚園のほか保健師や母子保健事業、地域子育て支援センターとの連携により、さらに総合的な利用者支援へ向け動きつつあります。



東広島医療センター周産期母子医療センター
妊娠、出産、新生児医療などを一貫して扱う高度専門医療施設で、「安心して子どもを生み、育てられるまち」の実現に大きく貢献しています。

3. 快適づくり

環境と調和した
生活しやすいまち

- ①魅力ある住環境の整ったまち
- ②だれもが移動しやすいまち
- ③環境にやさしいまち
- ④東広島らしさを継承し、
創造できるまち

まちづくりの 拠点と交通網整備



西条市街地循環バス「のんバス」

寺家駅開業により進む 新たなまちづくり

東広島市の都市計画では、東西に伸びるJR山陽本線の沿線を生活軸と位置付け、各駅を中心に生活関連機能を重視した市街地の形成を進めています。とりわけ、寺家駅の開業により新たなまちづくりが進む寺家地区は、東広島医療センターまで約1kmのところであり、広域医療・福祉の充実を図る都市機能拠点と位置づけています。

駅の南北の出入口にはロータリーを整備し、その周辺の駅前エリアは商業、業務施設など利便性を重視した都市機能を配置し、新市街地と周辺との調和と、ゆとりのある宅地形成を進めています。



JR山陽本線 寺家駅前広場

広域を結ぶ交通アクセスの充実



山陽新幹線をはじめ、市の中央部を東西に貫く山陽自動車道と、南北に走る東広島呉自動車道等、東広島市と近隣都市のネットワークを支える高速交通網は近年充実の一途をたどり、空港や港湾へのアクセスも含め、移動時間短縮による快適性が一段と向上しています。

広島市、呉市と東広島市を結ぶトライアングル状のネットワークが形成されることにより、都市間の連携、交流が広がるだけでなく、地域経済や産業、文化の発展にも大きく寄与することが期待されています。さらには、災害に強い道路ネットワークができることで、災害時の安全性が確保されます。

また、高速交通網を補完する国道2号、375号などの4車線化は、市内の渋滞解消や物流の安定などに寄与しています。



市内の地域拠点を確立するとともに、各拠点を交通網で結ぶネットワークを形成する。これからの都市づくりは、住みよさ、快適さを追求すると同時に、さらなる地域間の交流や経済発展も見据えています。



憩いの森公園
遊具や広場、キャンプ場などを備えた自然公園。市街地近郊でゆったりとした余暇を楽しむことができることも東広島市の大きな魅力です。

4. 活力づくり

交流が盛んな
にぎわいのあるまち

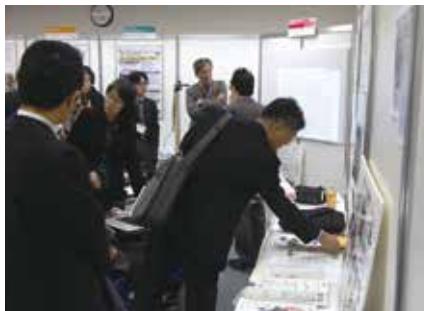
- ①地域特性を活かした活力と
にぎわいのあるまち
- ②大学や試験研究機関などの
知的資源を活かしたまち
- ③にぎわいのある拠点のあるまち
- ④交流が活発なまち

産学金官連携と 産業団地の整備

独立行政法人産業技術総合
研究所中国センター

研究機関が集まる優位性を活かし 産学金官連携でものづくりを支援

展示ブースに注がれる熱い視線——毎年11月に行われる「東広島市産学金官マッチングイベント」には企業、大学、産業支援機関や金融機関などから 200 名以上が参加し、共同研究や技術開発のさらなる進化に向け、交流を深めています。



東広島市には大学や研究機関、産業支援機関が集積しており、それぞれが特色のある活動をしています。

本市ではこれらの機関や商工団体、金融機関などに呼びかけ、産学金官の連携を図るため、「東広島市産学金官連携推進協議会」を設立。マッチングイベントの他、中小・ベンチャー企業の優れた製品の販路拡大支援、技術やノウハウを中心とした人材育成など、地域産業の振興と地域経済の発展を目指し、様々な事業を展開しています。

広島中央サイエンスパークには、最先端の産業技術の研究開発を総合的に行う(独)産業技術総合研究所中国センターや(独)酒類総合研究所などの研究機関、ものづくりの研究開発拠点として、設計から加工・評価まで一貫した支援を行う広島県西部工業技術センター生産技術アカデミーがあることも、製造業にとっては大きなメリットとなっています。こうした産業支援機関の集積が市内中小企業の技術力の底上げや製品の高付加価値化につながっています。

優れた技術を活用した製品であっても、商品化や実用化、量産化には時間がかかるもの。中小企業が新事業、新分野で展開できるよう推進協議会を中心に各種支援等に取り組んでいます。



好アクセスで西日本の拠点を目指す 産業団地整備

昭和 59 年に広島中央テクノポリス構想が計画されて以降、東広島市は公的産業団地の整備はもちろん、雇用対策や人口増加策、住環境整備、大学誘致などにも並行して取り組んできました。

企業の多様化する用地ニーズに応えるためには、産業団地の立地条件のみならず、こうした都市構想に沿ったまちづくりを着実にすすめることが必要です。

東広島市は 19 の公的産業団地を擁しており、高速道路や空港、新幹線などへのアクセス網が充実する立地条件にあります。

5. 自立のまちづくり

新たな発想を活かした
自立と協働のまち

- ①市民と行政のパートナーシップ
づくり
- ②信頼される行政経営

市民で守る 笑顔と安心

東西条地区住民自治協議会
「子ども民生委員」体験活動

災害に強いまちづくりへ マップから広がる防災意識



「住んでいる人じゃないとわからないことがあるんです」。いち早く防災マップの作成に取り組んだ、東西条地区住民自治協議会の西生健康防犯・防災部会長は語ります。平成 26 年 3 月に配布された東西条小学校区の「防災マップ」の作成は、同部会が発足して最初に着手した事業です。作成にあたっては、地域住民とともに現地調査を行い、危険箇所を徹底的に洗い出しました。

マップ配布後は他地域からの問い合わせが殺到。しかし西生さんは「大事なものはマップの作り方ではなく、防災組織が機能しているかどうかです」と話します。

同部会では防災の原点である連絡網の強化や、公的施設以外の避難場所調査など、災害発生を想定したシミュレーションも行っています。地域の全世帯で防災・災害情報を共有するため、今後も訓練や

チェックを継続していく必要があります。目指すのは「一人の被災者も出さない体制」。そのために、防災意識の底上げを図るのがこれからの課題となっています。



地域で新たな絆を生み出す取り組み 「子ども民生委員」体験活動

笑顔で出迎えたお年寄りに子どもたちが問いかけます。「若い頃はどんな仕事をしていたんですか?」「困っていることはないですか?」——東西条小学校の児童が、民生委員児童委員と一緒に、近隣の一人暮らしの高齢者を「子ども民生委員」として訪問しています。松賀中学校栽培部が育てた花をお土産に持っています。

「子どもの頃から地域の人のつながりができていたら、福祉の心は自然に育つんじゃないかね」「まずは自分たちにできることからやってみよう」——多くの民生委員児童委員が所属する東西条地区住民自治協議会福祉部会では、平成 25 年 9 月からこの活動に取り組んでいます。

この活動で子ども達は「地域での助け合いの大切さ」を知り、感謝されることで「自己有用感」を感じています。



徳光重雄福祉部会長は「子どもは人と人を結びつける不思議な力を持っています。この活動で今までは無かった児童の保護者と民生委員児童委員さんのつながりも出てきました。」と話します。

核家族世帯が増え、同時に一人暮らし高齢者も増える中、“地域でつむぐ絆と支え合い”の取り組みが注目されています。

住民自治協議会

市内 47 の小学校区単位（一部、旧小学校区）を基本に、住民個人のほか、自治会や消防団、PTA など様々な団体で構成されています。市と住民自治協議会は互いの特性を生かし、パートナーとして連携しながら、地域の課題を解決し、より住みよいまちづくりに取り組んでいます。

悠久の浪漫に心躍る。

1酒蔵通り【西条】
灘、伏見と並び称される銘醸地西条の酒蔵通り。数多くの蔵元が軒を連ねて建ち並び、赤レンガの煙突、白壁、なまこ壁、赤瓦が織り成す風情ある町並みを楽しめます。各蔵元では、試飲や販売も行っています。



5三ツ城古墳【西条】
全長約 92m で、国史跡に指定されている県内最大の前方後円墳です。鏡や玉類・武器などの副葬品などから412年頃の築造と推定されています。現在は、公園として整備され、築造当初の姿に復元されています。



6鏡山公園【西条】
戦国時代の山城の姿を今に伝える鏡山城跡（国史跡）の麓に整備された公園で、桜の名所としても知られています。



7白市のまちなみ【高屋】
国重要文化財の旧木原家住宅をはじめ、江戸時代後期から明治・大正期に建てられた町家や寺社が残っており、往時の面影を今に伝えています。

8時報塔【志和】
アメリカ在住の志和堀村出身者 15 人から鐘が送られ、その鐘をつるすために建設されました。壁面や装飾は、味わい深く石造り風に仕上げられています。



4福成寺【西条】
本堂内の厨子と須弥壇は、国の重要文化財に指定されています。また、境内には県の天然記念物に指定された巨樹群もあります。



3竹林寺【河内】
広大な境内には本堂（国重要文化財）、仏堂（十王堂・護摩堂、いずれも市重要文化財）などがある他、新緑や紅葉も楽しめます。



2安芸国分寺【西条】
市重要文化財の仁王門などの文化財が残されているほか、一帯は国史跡に指定されており、歴史公園として整備されています。

ゴルフ場・パークゴルフ場

- 安芸カントリークラブ
- 質茂カントリークラブ
- 東広島カントリークラブ
- 広島カントリー倶楽部
- 西条コース／八本松コース
- 広島国際ゴルフ倶楽部
- 広島東映カントリークラブ
- 宮島志和カントリー倶楽部
- 東広島カントリークラブ
- ファミリーコース
- ウイングパークゴルフ



11道の駅「湖畔の里福富」【福富】
新鮮野菜の直売、デイキャンプ場、多目的グラウンド、大型遊具を備えた公園があり、色々な楽しみ方ができます。



10県央の森公園【福富】
広島県の中央に位置し、モニュメントや芝広場、キャンプ場などがあります。



10憩いの森公園【西条】
東広島市の街並みを一望できる龍王山のふもとにあって、市民の憩いの場所になっています。



10東広島市立美術館【八本松】
「人間と自然の調和のとれた文化の香り高い学園都市」をめざす東広島市の芸術文化活動の拠点となっています。



10東広島芸術文化ホールくらら【西条】
「ひと・まち・文化をむすび 芸術を育む 感動と共感の舞台」を基本理念に、1,206 席の大ホールなどを備えた芸術文化及び生涯学習の拠点施設となっています。



9河内パークゴルフ場【河内】
白竜湖近くにあり、豊かな自然環境の中でパークゴルフが楽しめます。



10福富パークゴルフ場【福富】
県内初の公認コースです。自然に囲まれ、ダム湖を眼下にプレイできます。



10龍王島自然体験村【安芸津】
瀬戸内海に浮かぶ周囲 1.6 km の無人島で、自然体験や野外活動の場として整備され、キャンプもできます。



自然

自然の美に、心奪われ。



10赤崎海岸（あかさきかいがふ）【安芸津】
海岸近くに広がる赤土のじゃがいも畑には、春と秋には白いじゃがいもの花が咲き、地元の人々も絶賛する風景が広がります。



10オオサンショウウオ【豊栄】
市内のいくつかの地点で生育が確認され、大きいものは体長 150 cm になり、寿命は 100 年以上と推定されています。



10牡蠣筏【安芸津】
穏やかな瀬戸内海に無数の牡蠣筏が浮かび、牡蠣の産地・安芸津ならではの風情ある景色が広がります。



10シバザクラの里乃美【豊栄】
春になるとたんぽのまわりを彩るシバザクラ。鮮やかな色彩は、見る人の目を魅了します。



10クロボヤ峡【福富】
ホンシャクナゲの群生地で、県の天然記念物に指定されており、5 月から 6 月には薄紅色の美しい花を咲かせます。



10エヒメアヤメの里【豊栄】
天神嶽の麓に自生し、4 月から 5 月に可憐な花を咲かせます。自生地が限られている大変貴重な植物です。



10深谷峡（みやまきょう）【河内】
周囲に絶壁がそびえ立つ延長約 4 km の渓谷沿いには、夫婦岩、猿岩などの奇岩や堰ヶ滝など、みどころが数多くあります。



10サイジョウコウホネ【西条】
西条盆地で生育が確認され、コウホネ類の新しい種類として発表された、全国的に大変希少な種です。

10正福寺山公園【安芸津】
約 1,500 本の桜が咲き誇る瀬戸内海沿岸でも屈指のお花見スポット。目の前に広がる瀬戸内海と桜が織り成す絶景が楽しめます。



イベント

伝統を愉しむ

酒まつり【西条】
全国から集められた約1,000銘柄の地酒の試飲ができる「酒ひろば」、東広島の名物料理を堪能できる「美酒鍋会場」の他、酒蔵通りの各蔵元が開催され、毎年20万人以上の観光客でにぎわいます。

酒まつり



酒

市内では10社の蔵元が酒造りを行っており、全国屈指の銘酒として知られています。良質な酒米と地下水、その水に適した清酒醸造技術と杜氏の技、醸造に適した自然条件と、「素材・技術・気候」の三拍子がそろい、芳醇な日本酒を醸造しています。



特産品・グルメ

里の恵みに舌鼓。

美酒鍋

酒蔵の蔵人が生んだ、西条の名物料理。肉と野菜を塩、コショウ、そしてたっぷりの日本酒で味付けしたシンプルな一品。素材と日本酒の旨味が凝縮した、奥深い味わいが楽しめます。西条地区では美酒鍋提供店も多くあります。

新たなグルメ! Check!

コメカラ

「お酒」と「米粉」を贅沢に使用した唐揚げ。ほんのりと香るお酒の風味と、米粉のカリッとした食感が絶品です。

へそ丼

卵のまるやかさとラー油のピリ辛がほどよく絡み合い、絶妙な味わいです。ネーミングは広島県の中心地「へそ」豊栄町で、誕生したことから。



杜氏鍋

「杜氏のふるさと」安芸津町で、杜氏のまかない料理として親しまれていたと言われる「杜氏鍋」。酒粕を使った味噌仕立て、地元食材もたっぷり。



黒瀬の牛肉

自然豊かな自家牧場で育成。キメ細かく柔らかく、味と風味に優れた逸品です。



西条柿

賀茂台地が原産で、市内の農家が栽培。さめ細やかで上品な甘味が人気です。



バレイショ

赤土で覆われた安芸津町の本谷赤崎地区を中心に栽培され、春と秋の年2回収穫されます。品質がよく、高級品として全国に知られています。



かき

安芸津の海は塩分濃度が高く、清浄海域であることから、豊潤で身が引き締まっています。県内で最も早い10月から水揚げされます。

四季折々、その土地の歴史・文化を継承したイベントが、数多く開催されています。



火とグルメの祭典あきつフェスティバル【安芸津】

「万葉の里あきつ」をテーマに、安芸津内外のグルメ・特産品の販売やステージイベントなどが楽しめます。初日の夜には「万」の火文字が保野山山頂に灯ります。



どまんなか豊栄へそまつり【豊栄】

豊栄が広島県の中央部（ヘソ）に位置することに因んだお祭りです。抱腹絶倒のへそ踊り競演大会をはじめ、パザーや特産品の販売などがあります。



黒瀬ふれあい夏祭り【黒瀬】

ゲストライブなどのステージのほか、地元グルメや特産品の販売があります。エンディングには花火が打ち上げられ、大いに盛り上がります。



リバーサイドフェスティバル【河内】

「清流のまち河内」の川で夏を満喫できるイベントとして行われています。放流された鮎のつかみ取りや焼き鮎を味わえるほか、子どもから大人まで川遊びが楽しめます。



アクアフェスタ in 福富【福富】

水が豊富で豊かな自然に囲まれた福富で、毎年「水」をテーマにして開催されます。合鴨レースなどのイベントや特産物の販売があります。



びわ

安芸津町は中国地方随一のびわの産地として知られています。



エゴマ

国内有数のエゴマの産地、福富町を中心に栽培され、様々なものへ加工されています。カラダに良いとされるα-リノレン酸を多く含み、マスコミでも注目されています。



米

県内最大の穀倉地帯として、県内一の作付け面積、生産量を誇る米どころ。ヒノヒカリ、コシヒカリ、あきろまんが主な品種で、一日の寒暖の差がおいしいお米を育てます。

東広島市のあゆみ History



1974.4 東広島市開庁式



1980.7 北海道広島町と姉妹都市提携



1982.4 広島大学工学部移転開学



1987.3 山陽自動車道(志和IC～広島東IC)開通



1988.3 山陽新幹線 東広島駅開業



1992.7 東広島運動公園体育館オープン



1994.4 ミツ城古墳保存復元完了

1974	昭和49年	4月	西条町・八本松町・志和町・高屋町が合併、県内で12番目の市となる
		5月	初代市長に武則一水氏当選
		7月	市章制定
1975	昭和50年	1月	市歌制定
		7月	賀茂学園都市建設基本計画発表
1976	昭和51年	1月	都市計画法による区域区分決定
		3月	賀茂学園都市開発整備事業実施基本計画認可
1977	昭和52年	6月	「市の木」「市の花」制定
1978	昭和53年	5月	二代目市長に讃岐照夫氏当選
		6月	市民憲章制定
		9月	総合計画策定
1979	昭和54年	6月	障害者福祉都市に指定
			市立美術館開館
1980	昭和55年	7月	北海道広島町と姉妹都市提携
		11月	ブラジル連邦共和国マリリア市と親善都市提携
1982	昭和57年	3月	西条第一土地区画整理事業都市計画決定
		4月	広島大学工学部移転開学
1984	昭和59年	3月	広島中央テクノポリス地域指定
1985	昭和60年	4月	市制施行10周年記念式典
		6月	平和・非核兵器都市東広島市宣言
		10月	賀茂広域行政組合発足、賀茂環境衛生センター稼働
1986	昭和61年	2月	東広島市浄化センター通水
		6月	第二次総合計画策定
1987	昭和62年	3月	山陽自動車道(志和IC～広島東IC)開通
1988	昭和63年	3月	山陽新幹線東広島駅開業
		7月	山陽自動車道(西条IC～志和IC)開通
1989	平成元年	3月	新都市計画決定
1990	平成2年	4月	賀茂環境センター稼働
		10月	第1回酒まつり開催
		11月	山陽自動車道(西条IC～河内IC)開通
1991	平成3年	4月	近畿大学工学部東広島キャンパスに工業化学学科・建築学科移転開学
1992	平成4年	1月	広島中央サイエンスパーク造成工事完成
		7月	東広島運動公園体育館オープン
		8月	推計人口10万人突破
		11月	ブルーバール開通(市街地～広島大学)
1993	平成5年	4月	ミツ城近隣公園開園
			国道2号西条バイパス開通
		10月	中華人民共和国徳陽市と友好都市提携
1994	平成6年	4月	ミツ城古墳保存復元完了
			中央図書館開館
		6月	第三次総合計画策定
		10月	アジア競技大会開催
1995	平成7年	4月	広島大学統合移転完了
		6月	東広島運動公園陸上競技場完成
		7月	国税庁醸造研究所開所
1996	平成8年	3月	KAMONケーブルテレビ開局
		10月	第51回国民体育大会ひろしま国体開催

1997 平成9年 4月 ひろしま国際プラザ開所
11月 国道2号安芸バイパス事業着手

1998 平成10年 1月 鏡山城跡国史跡に指定
3月 西条駅前土地区画整理事業着工
4月 広島国際大学開学
5月 三代目市長に上田博之氏当選
テクノタウン東広島完成

1999 平成11年 4月 市制施行25周年記念事業開催

2000 平成12年 11月 国民文化祭・ひろしま2000開催

2001 平成13年 4月 広島中央広域行政組合発足
9月 近畿大学工学部移転統合
11月 研究成果活用プラザ広島開館
12月 国立療養所広島病院統合

2002 平成14年 4月 ブールバール全線開通
8月 東広島市・賀茂郡5町・安芸津町合併問題協議会設立
10月 スポレクひろしま2002開催

2003 平成15年 5月 東広島圏域
(東広島市・黒瀬町・福富町・豊栄町・河内町・安芸津町) 合併協議会設立

2004 平成16年 4月 市制施行30周年
広島県立広島中学校・広島県立広島高等学校開校

2005 平成17年 2月 黒瀬町・福富町・豊栄町・河内町・安芸津町と合併

2006 平成18年 3月 西条駅前土地区画整理事業工事完了
4月 四代目市長に蔵田義雄氏当選
5月 天文台広場完成

2007 平成19年 5月 東広島運動公園野球場(アクアスタジアム)オープン
11月 東広島・呉自動車道部分開通(馬木IC～上三永IC)

2008 平成20年 2月 第四次総合計画策定
5月 東広島市4大学連携協定締結
9月 道の駅「湖畔の里 福富」オープン

2009 平成21年 10月 広島中央環境衛生組合設立
県営福富ダム完成

2010 平成22年 3月 東広島・呉自動車道(上三永IC～高屋JCT・IC)、
東広島高田道路(高屋JCT・IC～東広島本郷忠海線)、山陽自動車道JCT・IC開通
4月 独立行政法人産業技術総合研究所中国センター開所

2011 平成23年 10月 FM東広島開局
12月 東広島市消防局・東広島消防署庁舎完成

2012 平成24年 4月 東広島・呉自動車道(黒瀬IC～阿賀IC)開通

2013 平成25年 1月 東広島市新庁舎完成
7月 東広島市日本酒の普及の促進に関する条例施行
8月 市民協働センター開設

2014 平成26年 1月 JR西条駅橋上駅舎の暫定供用開始
5月 市制施行40周年記念式典

2015 平成27年 1月 JR西条駅南北自由道路開通
3月 東広島・呉自動車道全線開通

2016 平成28年 4月 東広島芸術文化ホールくらら開館

2017 平成29年 3月 JR寺家駅開業
4月 東広島・呉自動車道大多田IC開通

2018 平成30年 2月 五代目市長に高垣廣徳氏当選
4月 東広島市立龍王小学校開校



市章

緑に囲まれた学園都市、東広島市の限らない飛躍と発展を願って東広島市の「ひ」の文字を鳥の飛体で表現しています。二つの「ひ」は、堅く結び付いた市民のきずなでもあります。鳥の胸を思わせる位置の鋭い突起は、東広島市で学ぶ学者者のシンボルのペン先を表しています。



市の木 松



市の花 つつじ



1994.10 アジア競技大会広島1994
ゴルフ競技



1996.10 第51回国民体育大会
ひろしま国体 ウエイトリフティング競技



2001.9 近畿大学工学部移転統合



2005.2 合併記念式典



2008.5 東広島市4大学連携協定締結



2012.4 東広島・呉自動車道(黒瀬IC～阿賀IC)
開通



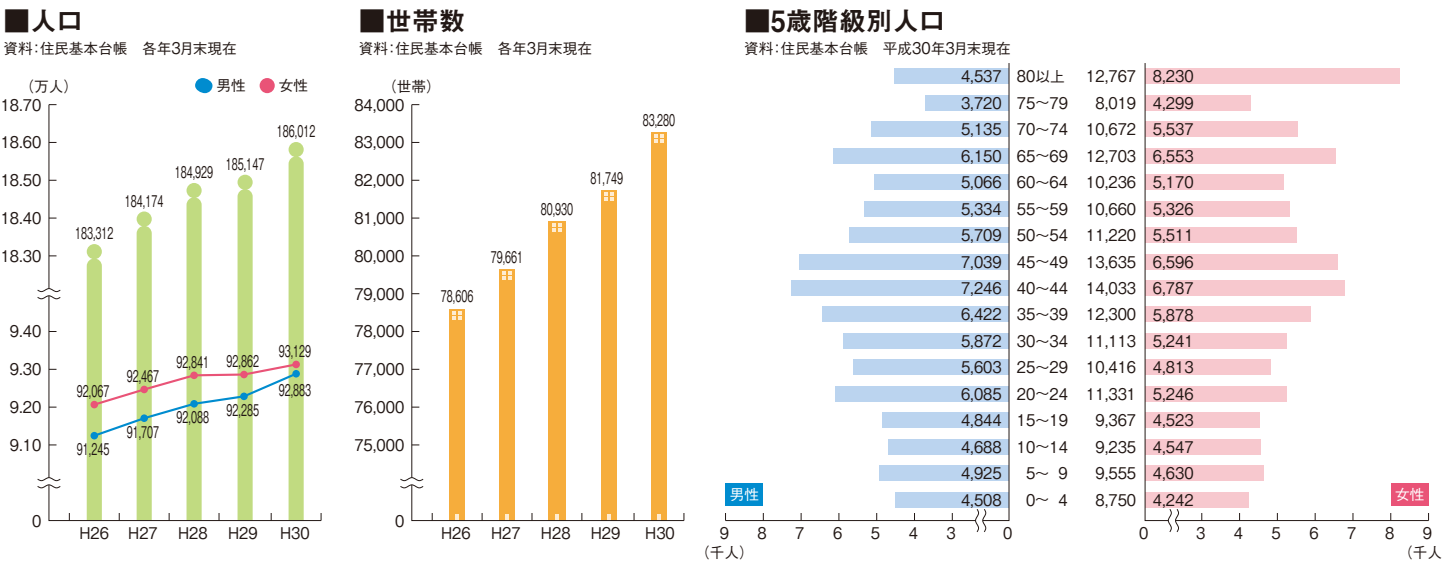
2013.1 東広島市新庁舎完成



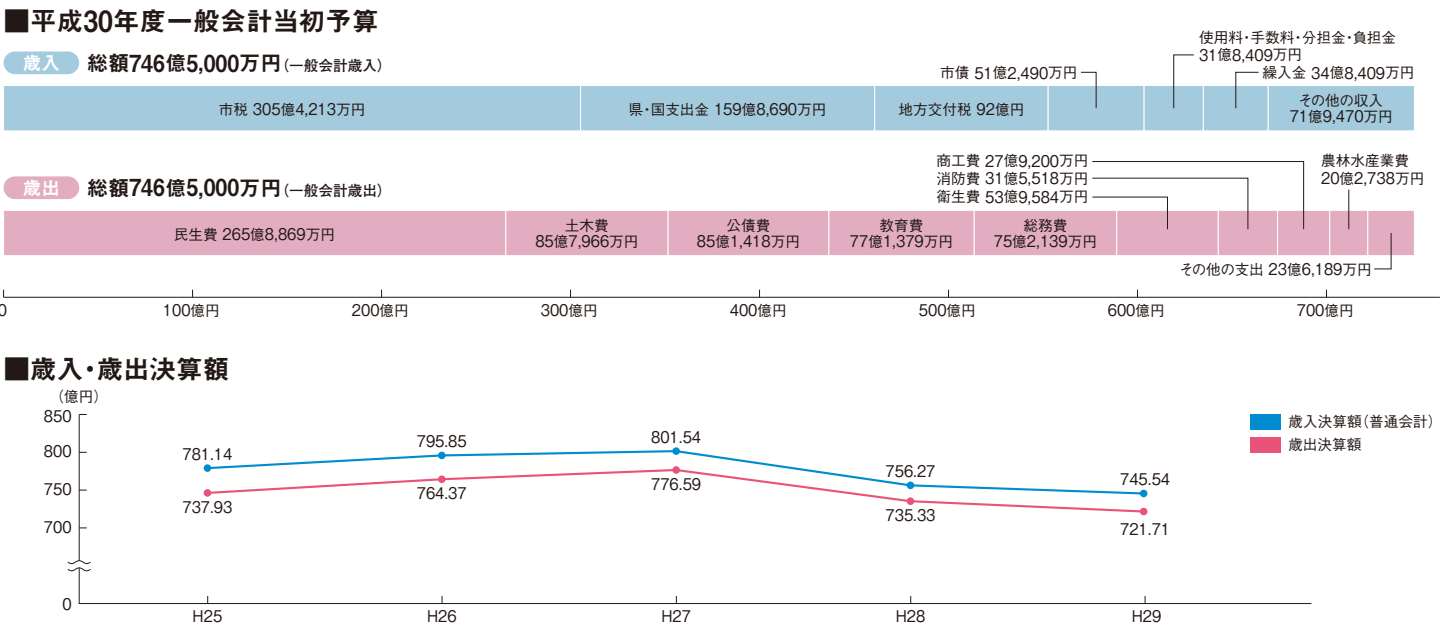
2014.5 市制施行40周年記念式典

東広島市統計資料 Statistical Data

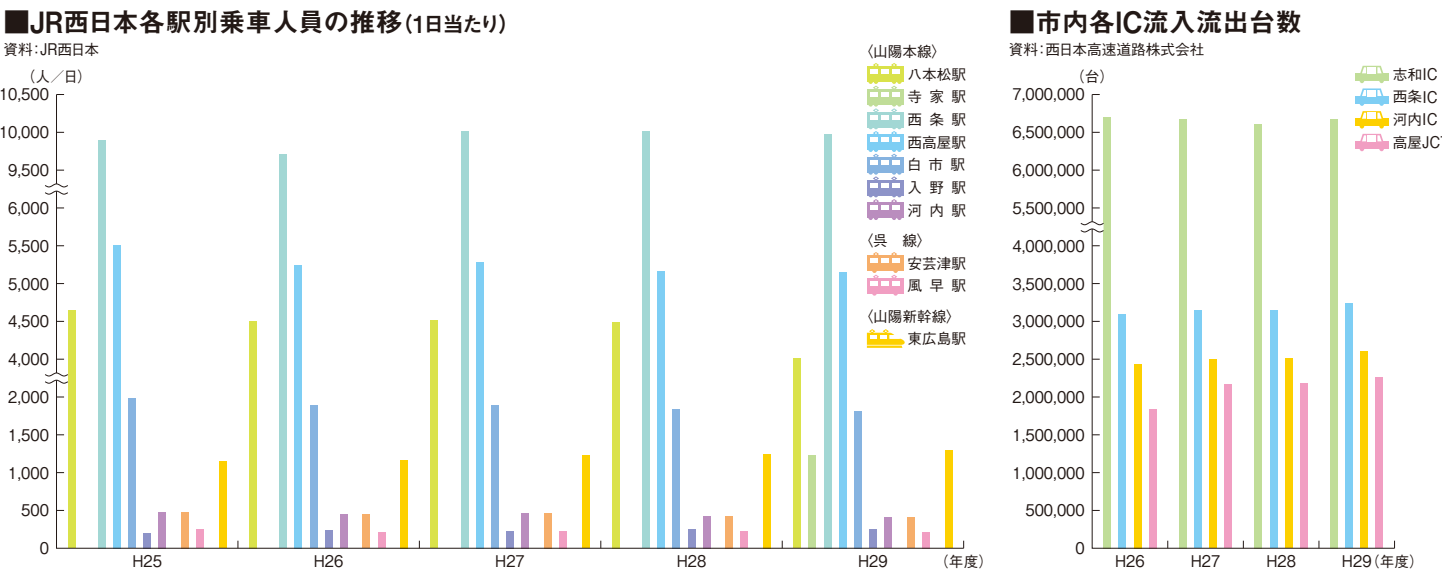
人口 POPULATION



財政 FINANCE



交通 TRAFFIC



産業 INDUSTRY

